都市計画道路長尾杉線整備に係る説明会(令和4年1月18日開催)の主な質疑応答

○事業計画について

【質問】

・以前聞いていた工程は、令和6年3月までに杉工区、令和7年3月までに長尾工区の 工事が完了すると聞いていたが遅れているのか。

【回答】

・国の補助金によって道路事業を行っているが、コロナ等の社会情勢により補助金がつき にくくなっている。今後も今の状況が続く可能性があるため、財政部局と調整を図りな がら財源の確保に努める。

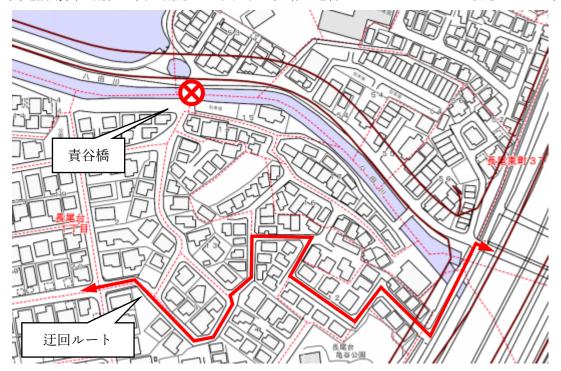
○交通安全対策について

【質問】

・責谷橋付近における工事中の迂回路は。

【回答】

・交通誘導員を配置し安全配慮の上、以下の経路を通行していただくことを想定している。



○交通安全対策について(続き)

【質問】

・通学路であり、駅を利用する歩行者も多い。朝は自転車も多く通る。迂回路は狭小なため危ない。

【回答】

・交通誘導員を適所に配置し安全配慮を図っていく。

【質問】

・交通誘導員の出勤時間は。

【回答】

・作業時間帯の9時から17時までである。

【質問】

・長尾杉線は通学路を分断するため、小学生や園児は道路の横断が必要となる。信号は設置されるのか。車は横断歩道と停止線だけでは止まってくれない。

【回答】

・責谷橋交差点に信号設置の予定はないが、今回の地元要望を受けて警察には要望していく。大阪府下でも年に1,2か所しか設置できていない。また、信号設置により新たな 渋滞が発生することも想定される。カーブミラーの設置や速度落とせの区画線での啓 発等もあわせて検討していく。

○道路計画について

【質問】

・杉工区において一般車両はいつ走れるようになるのか。

【回答】

・警察との調整はあるが、令和6年3月末の予定である。

【質問】

・平成 28 年以前の説明会で、オンオフランプは牧野長尾線ができてから解放すると聞いた。杉工区が完成しても、地元はランプを封鎖したままでよいと意見した。

【回答】

・津田北町 3 や杉 1 丁目の交差点等の渋滞は当該ランプを開放することで早期効果が見込める。ランプの開放は日生長尾台等の自治会や菅原東コミュニティの要望を受けている。

○道路計画について(続き)

【質問】

・長尾杉線から長尾東町3丁目59番の街区へ右折進入できるのか。また、同街区から長 尾駅方面へ右折進入できるのか。五差路の交差点として信号制御はできないのか。

【回答】

・現在の協議で図面の右折車線部分はゼブラ帯としており、国道 307 号側から右折する場合、そこに滞留できる。街区から長尾方面への右折は、信号設置や停止線の位置の変更等について精査し、警察と協議していく。

【質問】

・街灯はつくのか。

【回答】

・防犯灯は自治会で設置願いたい。交差点照明は最終的に設置する。現状設置されている 防犯灯で移設が必要なものは道路工事の中で対応する。

○その他について

【質問】

・牧野長尾線のうち、正俊寺横の区間については事業が進捗する前に説明会をするのか。

【回答】

・自治会からの要望があれば今回同様に開催する。